

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年 6月10日

【評価実施概要】

事業所番号	2970500076
法人名	社会福祉法人 長生会
事業所名	桃寿園
所在地	奈良県橿原市北越智町345番地 (電話) 0744 - 27 - 7260

評価機関名	奈良県国民健康保険団体連合会
所在地	奈良県橿原市大久保町302-1 奈良県市町村会館内
訪問調査日	平成21年6月2日

【情報提供票より】(21年4月15日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 12年 12月 11日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	10 人	常勤	6 人, 非常勤 4 人, 常勤換算 6.4 人

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋コンクリート 造り	
	2 階建ての	2 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	29,050 円	その他の経費(月額)	28,980 円	
敷 金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	無	
食材料費	朝食	200 円	昼食	800 円
	夕食	600 円	おやつ	食事費に含む 円
	または1日当たり		1,600 円	

(4) 利用者の概要(4月15日現在)

利用者人数	9 名	男性	1 名	女性	8 名
要介護1	3 名	要介護2	2 名		
要介護3	3 名	要介護4	0 名		
要介護5	1 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 85 歳	最低	75 歳	最高	94 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	潮田病院
---------	------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

古い民家が点在する地区に位置する当ホームは、特別養護老人ホームと隣接し通所介護サービス事業所の2階部分となっています。階段を上った先に和風の玄関があり、落ち着いた雰囲気のリビング空間で、「ゆっくり、いっしょに、たのしく」というホームの理念に沿い、入居者と職員が家族のように過ごされています。開設から10年という積み重ねの中で、徐々に周辺地域との関係作りができ、老人クラブや近接する高校の生徒との日常的な交流をはじめ、地元とのお付き合いが進んでいます。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価での改善課題である終末期の対応について、重要事項説明書の中に「看取り指針に基づき行います」と明記されていますが、看取り指針の具体的な内容について、管理者、職員、医療関係者等の共通認識の構築とともに、家族にも周知されるよう、更なる取り組みを期待します。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>常勤職員を中心に、非常勤職員の意見も取り入れながら、自己評価に取り組まれています。自己評価を活かして課題を認識し、改善に向けた取り組みをされています。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>会議では、ホームの取り組みや外部評価の結果などを報告されていますが、意見交換があまり活発ではなく、サービスの向上に活かすまでには至っていませんので、今後、参加者から多くの率直な意見を引き出し、改善に向けた具体的な取り組みにつなげていけるよう、会議の進め方を工夫されることを期待します。また、出された意見を具体的に記録し、サービスの向上に活かすためにも、会議録の記載について検討されるよう期待します。</p>
重点項目	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>運営推進会議や介護相談員の訪問時に意見を表す機会がある他、家族の訪問時や電話で声かけし、気軽に意見を伝えやすい雰囲気づくりに取り組まれています。出された意見は、運営に反映させる努力をされています。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地元の自治会への加入は、地域事情があり実現していませんが、盆踊り、ホームの清掃奉仕、火災訓練などへ地域住民が参加されています。また、老人クラブや近接する高校の生徒と定期的な交流をされています。なお、今後も、地元自治会への加入の実現に向けて、粘り強い働きかけを期待します。</p>

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	運営方針として、地域との連携や協力、交流に努めることを謳い、「ゆっくり、いっしょに、たのしく」を日々の生活支援の理念とされています。	○	地域密着型サービスとしての理念を簡潔な言葉で表現されるよう期待します。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、研修や会議で話し合い理念の共有化を図るとともに、日々の生活支援の場で、理念を実践するよう取り組まれています。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地元の自治会への加入は、地域事情があり実現していませんが、盆踊り、ホームの清掃奉仕、火災訓練などへ地域住民が参加されています。また、老人クラブや近接する高校の生徒と定期的な交流をされています。	○	今後も、地元自治会への加入の実現に向けて、粘り強い働きかけを期待します。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	常勤職員を中心に、非常勤職員の意見も取り入れながら、自己評価に取り組まれています。自己評価、外部評価を活かして課題を認識し、改善に向けた取り組みをされています。		
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は、2ヶ月に1回、施設長、家族、地域住民、介護相談員、行政の参加を得て開催されています。会議では、ホームの取り組みや外部評価の結果などを報告されていますが、意見交換があまり活発ではなく、サービスの向上に活かすまでには至っていません。	○	今後、参加者から多くの率直な意見を引き出し、改善に向けた具体的な取り組みにつなげていけるよう、会議の進め方を工夫されることを期待します。また、出された意見を具体的に記録し、サービスの向上に活かすためにも、会議録の記載について検討されるよう期待します。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	介護相談員が毎月1回2名訪問されています。また、年2回の介護相談員派遣事業報告会で、市の担当者と意見交換の機会を持たれています。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	介護計画や行事案内を家族に送付する他、暮らしぶりや状態を家族の訪問時に直接伝えたり、電話で報告されています。また近況の写真をホーム内に掲示し、普段の様子を伝えるようにされています。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議や介護相談員の訪問時に意見を表す機会がある他、家族の訪問時や電話で声かけし、気軽に意見を伝えやすい雰囲気づくりに取り組まれています。出された意見は、運営に反映させる努力をされています。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	馴染みの関係の大切さを理解し、常勤職員を多くする他、異動や離職を最小限に抑える努力をされています。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	認知症実践者研修を受ける機会が確保されています。また、法人の研修、ホームのケア会議での伝達研修など、職員の段階に応じた研修の機会があります。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	実践者研修や介護相談員派遣事業報告会で、他の事業者と交流の機会があります。また、2人1組で他のホームを見学するなど、サービスの質の向上に活かす取り組みをされています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居前に、家族と共に来てもらい、他の入居者と一緒に食事をしたり、歓談するなど、職員や他の入居者と馴染めるよう工夫し、納得して入居できるよう取り組まれています。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>職員は、入居者を人生の先輩として、ことわざや調理法、近所付き合いの仕方など、入居者から教えてもらう場面や、励まされ元気をもらうなどの場面づくりに取り組み、喜怒哀楽を共にして家族のように過ごされています。</p>		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>日頃から入居者への声かけを工夫したり、言葉や表情などからその真意を推し測るなどして、意向を把握するように努められています。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>本人・家族の希望や意向を反映し、アセスメントを含め職員の意見も取り入れた介護計画を作成されています。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護計画は期間を定め、定期的に見直すとともに、入居者の状態に変化が生じた場合は、医師や看護師に意見を求め、家族・本人の納得も得て、新たな計画を作成されています。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	車の利用は併設施設との共用で、タイミングよく車が利用できる時については、家族の都合が悪い場合の通院支援をされています。	○	本人・家族の要望に柔軟に対応できるよう、ホーム独自の多機能性を活かした取り組みを期待します。
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居前からのかかりつけ医で受診する入居者や併設医療機関で受診する入居者があり、本人・家族の希望を尊重し適切な医療が受けられるよう支援されています。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化や終末期のあり方については、入居者の状態変化、高齢化などをとらえて、家族、関係者と繰り返し話し合いをされています。重要事項説明書に「看取り介護指針」に基づく対応が明記されており、職員で方針を共有されています。	○	重要事項説明書の「看取り介護指針」の具体的内容を、家族等に周知し、納得を得る機会を持たれるよう期待します。
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	入居者一人ひとりを尊重し、言葉を選んで、声かけやアプローチをされています。記録などの個人情報は、職員室のロッカーにきちんと保管されています。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	買い物、散歩、レクリエーションへの参加、朝ゆっくり寝るなど、入居者の希望に沿って、個々のペースを尊重した支援をされています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	入居者の希望や能力に応じて、職員とともに、食事の準備や片付けの他、畑で採れた野菜や買い物の食材等を一緒に食べながら、楽しくゆっくりと食事できるよう支援されています。また、個々の入居者の好みを踏まえたメニューも工夫されています。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴は夕食の前、入居者の半数ずつが一日おきに入浴できるよう設定されていますが、入居者の生活習慣なども尊重しながら、個々の状況や好みに合わせた柔軟な対応を心がけ、入浴を楽しめるように支援されています。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	廊下の掃除機かけ、食事の準備や片づけ、ドライブやカラオケの集いなど、入居者一人ひとりの生活歴や力を活かした役割や楽しみのある生活を支援されています。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	買い物、畑の作業、散歩など、入居者の希望に沿って、外出の機会を持たれています。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は門扉も施錠されず、玄関の開閉は穏やかなメロディで知らされ、鍵をかけないケアが実践されています。外出傾向のある入居者には、気持ちに寄り添いながら、職員と一緒についていくなどの関わりをされています。		安全への配慮から、メロディ-で知らせるようにされていますが、入居者の自由な暮らしを支えるため、見守りのケアをさらに徹底し、地域との連携やネットワークづくりを推進するなどセンサーに頼らない取り組みを期待します。
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	防災訓練は、法人全体で年4回程度実施し、2年に1回は、地元の消防団の協力を得ながら訓練を実施されています。また、ホーム内には食材等を備蓄されています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事や水分の摂取量が適切に確保できるよう、栄養士が作成した献立を活用しながら、入居者の嗜好や状態に合わせてメニューを変更したり、お茶代わりの飲料を提供するなど柔軟な支援をされています。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>廊下、ダイニング、リビングには、落ち着いた雰囲気の写真や写真が飾られています。また、生花や鉢植えなど季節を感じるものが配置されています。トイレ入り口の暖簾、ソファの座布団カバーなど、全体的に和風の調和に配慮し、入居者が居心地よく過ごせる空間となっています。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>家族の思いや本人の好みを取り入れ、壁に写真を飾ったり、使い慣れたベッドやチェスト、机や椅子などの家具が持ち込まれる等、居心地よく過ごせるよう工夫されています。</p>		